

第13期活動テーマに係る意見

第4回青少年問題協議会のご意見

No	項目	内容
1	子どもの意見を直接聴く	地域や学校、行政に求めるものは何か
		どのような居場所を求めるのか
		子ども・若者審議会から子どもの声を学ぶ
		人権作文から子どもの声を学ぶ
2	地域と子どもの関わり	共働き世帯の増加等で子どもを見守る大人が減った
		P T Aと育成会の現状
		コミュニケーション、会話ができる環境
3	子どもの居場所	既存の学校の枠を超えた居場所、活動の機会
		従来の学校教育だけでなく、特化した形で能力を発揮できる場所や事例を示す
4	子どもの地域参加活動	美化活動やパトロール、ワークショップ等の実施
5	子どもの不登校	うつ状態や引きこもりからどう回復していくのか
		スキップ教室を利用しても共働きで子どもが一人でいなければならない
		今は不登校になることは珍しいことではなく、相談できる環境にある
6	子どもの不調	子どもに表れやすいサインや兆候は何か
7	養育困難、ネグレクト	発達障害、精神障害、家出を繰り返す等で親が面倒を見られない子どもたちがいる
		家庭環境によっては、一人で過ごすことが多く、身の回りの世話を受けられない子どもたちがいる
8	ネットリテラシーや情報モラル教育	子どもだけではなく、保護者や周囲の大人も一緒に学び、あり方を考え実施する
		S N S等をきっかけに犯罪に巻き込まれないためにはどうすればよいか
9	その他	高校生も含めた内容になるとよい
		具体的なテーマに絞るよりも、俯瞰的なものがよい